

## MI\_2508: 金属軸付きコンセントフラップ - 取り付け



iVario / iVario Pro



10分



標準



2025/07/30

### テーマ

ここでは、金属軸が付いた新しいバージョンのコンセントフラップの取り付けについてご説明します。

旧バージョンとは異なり、新しいコンセントフラップは複数の部品から成るキットで構成されています。

記載の情報は以下のように分類されます。

- 手順 - 旧バージョンのコンセントフラップの取り外し [▶ 3]
- 手順 - 金属軸の挿入とプリテンション [▶ 5]
- 手順 - 新しいコンセントフラップをはめ込む [▶ 11]
- 手順 - 新しい金属軸付きコンセントフラップの取り外し [▶ 13]

### 対象となる製品/アクセサリ

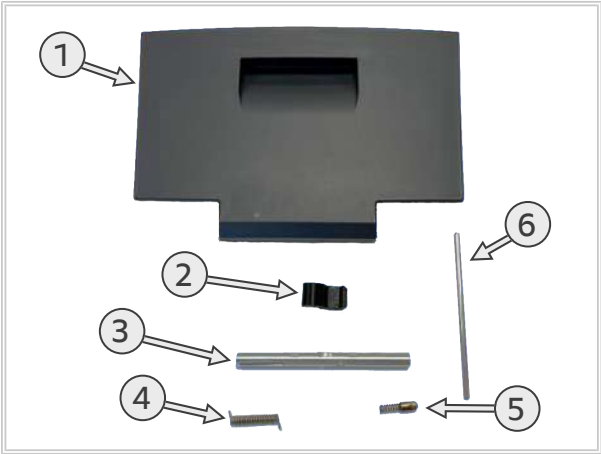
iVario

iVario Pro

### 必要な工具

- 標準
- 金属軸のプリテンション用ツール（キットに含まれます）

必要なコンポーネント：  
キットに含まれる部品



金属軸付きコンセントフラップキット - 品番：16.03.997S	
1	フラップ
2	ストッパー（フラップのプリテンション）
3	金属軸
4	スプリング
5	スプリングスリーブ
6	プリテンション用ツール（納品内容に含まれます）

一般情報

このキットには下位互換性があるので、旧バージョンのコンセントフラップ（金属軸なし）の代わりに後付けすることも可能です。

注記

コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

ターゲットグループ

設置、検査、メンテナンス、修理の各作業は、研修を受けた技術者ならびにメーカーに認定された技術者のみが実行できます。事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

注！ 詳細については、設置マニュアルを参照してください。

取り付け位置：

- コンソールカバーパネル

## 安全上の指示

**⚠️ ご注意****鋭利な部品**

鋭利な部品を扱う作業時には切り傷を負う危険があります。

- 鋭利な部品を扱う作業の際には保護用手袋を着用してください。

**⚠️ 警告****プリテンションがかかったスプリングによる目の負傷の危険**

プリテンションがかかったスプリングには高い張力がかかっており、制御不能な状態で飛び出す可能性があります。

プリテンションがかかったスプリングを扱う作業の際には、特に目に重傷を負う危険があります。

- プリテンションがかかったスプリングを扱う作業の際には、適切な保護眼鏡を着用してください。

**注記****地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください**

RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があります、国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

技術者は、これらの規則を遵守する責任があります。

**手順 - 旧バージョンのコンセントフラップの取り外し****旧バージョンのコンセントフラップの問題**

- コンセントフラップが自動的に閉じなくなり、下のポジションで開いたままになります。

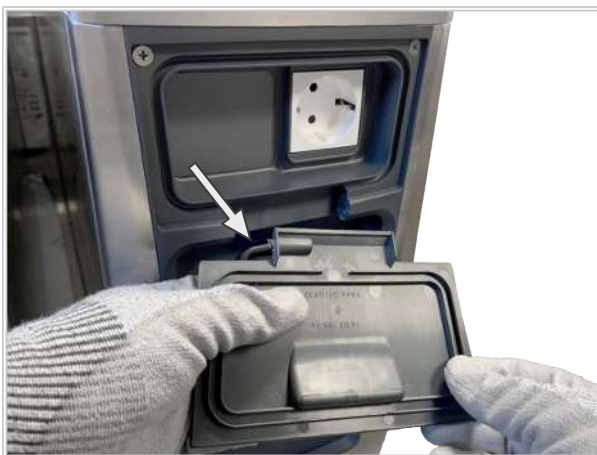


## 1 | 金属軸付きコンセントフラップ - 取り付け

1. まず、開いているコンセントフラップを左に押してから、手前に引き抜きます。
  - プラスチックピンをコンソールカバーパネルの右側から引き出します。



2. 左側のプラスチックピンとスプリングをコンソールカバーパネルから取り外します。



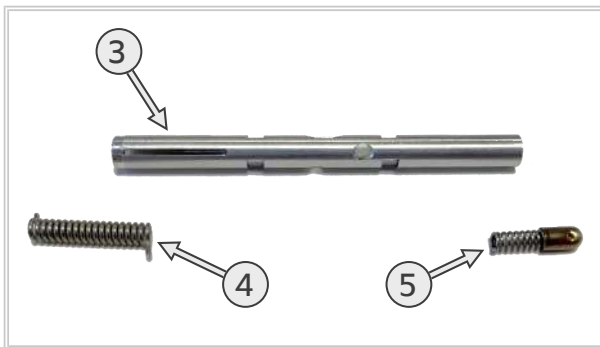
3. 古いコンソールフラップは廃棄してください。  
>> 古いコンソールフラップの取り外しが完了しました。  
>> 金属軸を取り付けることができます。以下の章に従ってください。

## 手順 - 金属軸の挿入とプリテンション

- ✓ 古いコンセントフラップが取り外されています。
- 1. コンソールカバーパネルの軸を受ける部分の状態を確認します。
  - 良好な状態であり、グリースやその他の付着物がなく、清潔でなければなりません。
  - 受けの部分が著しく損傷していると、新しい軸を挿入できないか、所定の位置に留まりません。この場合、コンソールカバーパネル全体を交換する必要があります。



- ✓ 以下の部品が用意されています。金属軸 3、スプリング 4、スプリングスリーブ 5。

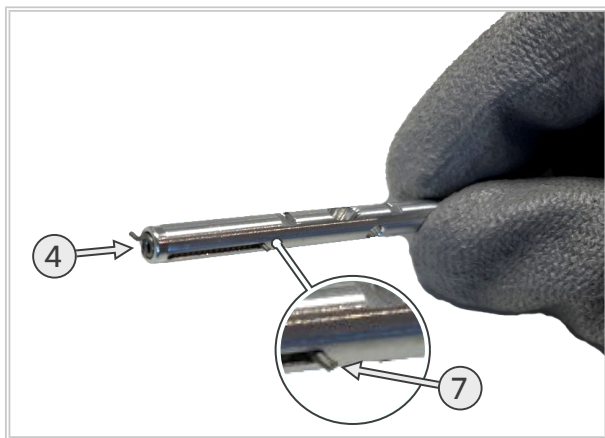


## 1 | 金属軸付きコンセントフラップ - 取り付け

2. スプリングスリーブ 5 を溝のない側で金属軸に挿入します。



3. 図のように、スプリング 4 を金属軸の反対側に挿入します。  
▪ その際、スプリングの突端部 7 を軸の溝に入れます。



4. 組み立てた金属軸をスプリング側から左側の受け部分に挿入します。
- その際、外側のスプリング突端部 8 をコンソールカバーパネルの上部にある長穴に挿入する必要があります。



5. スプリングスリーブ 5 を少し押し縮め、金属軸を右側の受け部分に挿入します。



## 1 | 金属軸付きコンセントフラップ - 取り付け

> これで金属軸がコンソールカバーパネルに固定されました。



> ここで、金属軸に1回転分のプリテンションをかける必要があります。

6. プリテンション用のツール 6 を3 mmの穴に挿入します。
  - 代わりに、リベットやその他の適切な補助具などを使用することもできます。





7. 金属軸を下に半回転させます。



8. プリテンション用ツールを穴を通して押し上げます。  
▪ 金属軸はそこでプリテンションがかかった状態のままです。

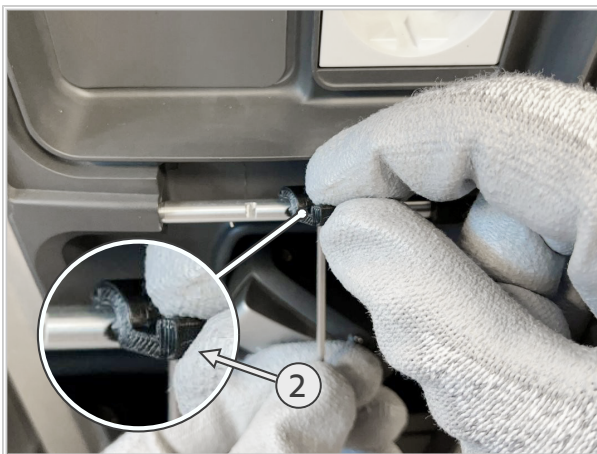


9. 金属軸をもう一度下に半回転させます。

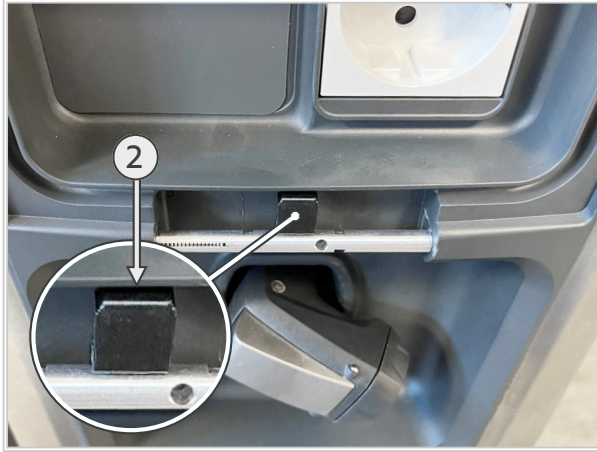


10. プリテンション用ツールを下の位置にキープします。

11. 図のように、ストッパー 2 を金属軸の中央にある長穴に挿入します。



12. ストッパー **2** がコンソールカバーパネルに当たるまで、プリテンション用ツールをゆっくりと上に回します。



13. ここでプリテンション用ツールを取り外すことができます。  
>> これでプリテンションされた金属軸の取り付けの完了です。  
>> 新しいバージョンのコンセントフラップを取り付けることができます。  
以下の章に従ってください。

**手順 - 新しいコンセントフラップをはめ込む**

**注！** 以下の指示に厳密に従う限り、この手順を実行するために保護手袋および保護眼鏡を着用する必要はありません。

**注！** これらの作業は、例えば厨房スタッフが自ら行うこともできます。

- ✓ 金属軸が取り付けられ、プリテンションがかかっています。

1. フラップを上端に当てます。



## 1 | 金属軸付きコンセントフラップ - 取り付け

2. カチッとハマるまで、フラップを金属軸に向かって下に押しします。



3. テストを実行し、コンセントフラップを開閉します。



>> これで金属軸付きの新しいコンセントフラップの取り付けの完了です。

### 手順 - 新しい金属軸付きコンセントフラップの取り外し

以下では、新しい金属軸付きコンセントフラップの取外しの手順を説明しています。

これは、金属軸付きコンセントフラップが自動的に閉じなくなった場合などに行います。

1. フラップを金属軸から引っ張って外します。
2. ストッパーを取り外します。



3. 適切なサイドカッターを使用して、長穴のところで軸を2つに切断します。
- 注：その際、コンソールカバーパネルを損傷しないように注意してください！
  - 金属軸の中央にある長穴の部分は最も弱い箇所なので、ここで最も容易に切断できます。



4. 取り外した部品は廃棄してください。
- >> これで新しい金属軸付きコンセントフラップの取外しの完了です。
- >> これで、新しい金属軸付きコンセントフラップを取り付けることができます。



